

First Circular (Sept. 29, 2014)

西日本ナノシート研究会ワークショップ2014

<主催>西日本ナノシート研究会

<共催>山口大学研究推進体「山口大学の光化学研究拠点化と次世代光機能材料の開発」

<協賛>日本化学会、日本化学会「低次元系光機能材料研究会」、日本粘土学会「粘土鉱物を利用したナノ構造機能材料」研究グループ

<主旨>層状結晶の剥離などによって得られる無機ナノシートは、1 nmの厚さを持った異方的な形状の新しい無機高分子ナノ素材であり、固体の機能材料創成に向けた応用が検討されています。最近では、固体材料ばかりでなくナノシートコロイド分散系が、「ナノシート液晶」などの機能性ソフトマテリアルとしての側面を有することも注目されつつあります。本研究会では、無機ナノシートや層状結晶に加え、明確で制御可能なナノ構造をもつメソ多孔体やカーボンナノチューブなどの無機物質、また高分子や液晶など関連の深いソフトマテリアル等を対象にしています。学生や研究者が自由に議論する場を提供し、ナノシートの化学・物理に関する学術研究やその機能・応用についての研究・開発を包括的に推進しています。

本ワークショップでは、関連する研究分野で先進的な研究を展開する先生方からの招待講演と、一般講演・ポスター発表を通じて、議論と交流を深めていきたいと考えております。

会場は、名湯・湯田温泉のほとりの山口大学にて開催いたします。みなさまの参加をお待ちしております。

<会 期> 12月12日(金) 16:00 ~ 13日(土) 14:00

<参加登録料> 無料

<懇親会> 12月12日(金) 会場：山口大学学生食堂 会費：3,000円

<事前参加登録〆切> 12月8日 (月)

<発表申し込み〆切> 口頭／11月13日(月) ポスター／12月8日 (月)

<参加登録方法> E-mail送信時に発表題目をご記入下さい。

発表申込および参加登録方法:参加者の氏名、所属(学生は研究室名も)、電話番号、E-mailアドレス、発表題目、発表種別(口頭/ポスター)を明記の上、下記E-mailアドレス宛にお申し込み下さい。同一研究室から複数申し込みの場合は、1つのE-mailにまとめて頂けると助かります。

<問合先> 鈴木康孝、753-8512 山口県山口市吉田1677-1、山口大学理学部、電話
(083-933-5762、E-mail: ysuzuki@yamaguchi-u.ac.jp

<ホームページ> <http://www.fit.ac.jp/~miyamoto/wjns/>

<招待講演>

敷中一洋 先生（東京農工大学）「剛直無機ナノチューブの自己組織化による機能性材料」

福田勝利 先生（京都大学）「メタルナノシートとバルク金属の関係」

山内悠輔 先生（物質・材料研究機構）「分子鋳型を活用した無機ナノ材料の開拓」

その他、申し込み状況が確定した時点でプログラム編成を行い、皆様に御連絡いたします。

<申込先> 杉原寛之、753-8512 山口県山口市吉田1677-1、山口大学理学部、電話
(083-933-5762、E-mail: t021vn@yamaguchi-u.ac.jp

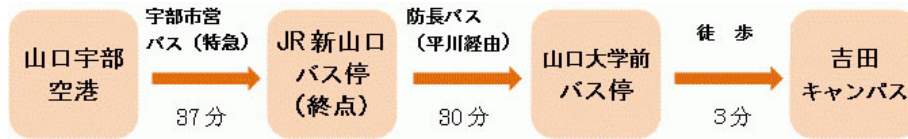
<会場> 山口大学

山口県山口市吉田1677-1

交通アクセス <http://www.yamaguchi-u.ac.jp/info/13/616.html>



山口宇部空港から吉田キャンパスへ

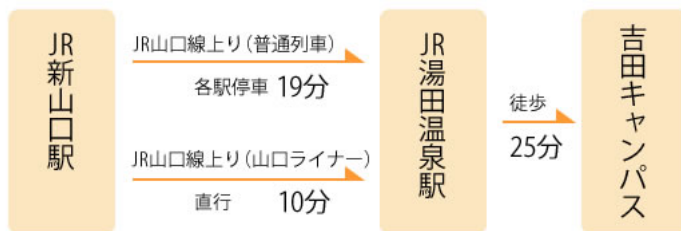


バスで 70 分 ※乗り継ぎ時間は含まれていません。
 山口宇部空港新山口駅行きバス乗り場 宇部市営バス(特急)37 分 JR 新山口駅バス停(終点) 防長バス
 平川経由 30 分 山口大学前バス停 徒歩 3 分 吉田キャンパス



※他のルートもありますが乗り換えが必要です。

バスで 33 分(防長バス平川経由)
 JR 新山口駅 8 番バス乗り場(在来線側) 防長バス平川経由 30 分 山口大学前バス停 徒歩 3 分 吉田キ
 ャンパス
 ※他のルートもありますが乗り換えが必要です。



[徒歩ルート地図](#)

在来線＋徒歩で 44 分(普通列車)
 在来線＋徒歩で 35 分(山口ライナー)※料金同額
 JR 新山口駅(始点) JR 山口線上り 各駅停車 19 分 JR 湯田温泉駅 徒歩 25 分 吉田キャンパス
 JR 新山口駅(始点) JR 山口線上り 直行 10 分 JR 湯田温泉駅 徒歩 25 分 吉田キャンパス